

**奄美等水産資源利用開発推進事業 -**  
**( 沖合域資源利用開発調査：熱帯性まぐろ類有効活用調査 )**

立石章治

**【目 的】**

奄美の沖合域においては、従来から、旗流し釣り漁法によるキハダを対象とした漁業が行われている。

一方、同海域では従来からマグロ延縄漁業により、キハダより深所に分布するメバチが漁獲され、高値で取引されているが、これらは一部を除き県外船によるものであり、初期投資と高度な知識が必要な同漁業は新規参入が難しいのが現状である。

そこで、本調査では、キハダを対象として使用されている旗流し漁具を改良し、深所のメバチ資源を利用するための可能性を調査する。また、同様に深所に分布するメカジキ等についても併せて調査する。

**【方 法】**

試験操業調査

対象魚種

メバチ・メカジキ等

調査船

くろしお(260トン)

調査期間

平成23年10月18日～10月31日(14日間)

調査海域

奄美海域(沖永良部島周辺浮魚礁漁場)

奄美海域(喜界島周辺浮魚礁漁場)

調査漁具

立縄(テグス縄・旗流)

幹縄：ニュークロー150号(枝縄取り付け部200号) 500m

枝縄：ファイデル140号2ヒロ(幹側)+ニュークロー100号3.5ヒロ(針側)

水深50～500mに50m間隔で10本取り付け。枝もとはブランチハンガー

針鈎：マグロ針24～26号(環付・環なし)、カジキ針24～26号

輪：せき巻ワイヤ

水中灯：偶数番(2・4・6・8)の枝縄取り付け部及び輪

かぶし：奇数(3・5・7・9)の枝縄取り付け部

重錘：底立縄用鉄筋

浮子：深海浮(大1,中1,小2)

餌

付け餌：冷凍マイワシ,冷凍ウルメイワシ,冷凍マアジ,冷凍ムロアジ,冷凍トビウオ,冷凍ゴマサバ(すべて1尾掛け)

撒き餌：冷凍マイワシ他イワシ類，冷凍キビナゴ，冷凍トビウオ

かぶし袋が目的の水深まで沈下するときには餌取りに遭わないようにするため，かぶし袋に枝縄を付け，さらに，かぶし袋を直径15cmの塩化ビニールパイプの筒に入れ，撒き餌を少量入れ，次に枝縄を八の字に束ねて，針に付け餌を掛けて，残りの撒き餌と一緒にかぶし袋に詰めた。

#### 海洋観測

調査開始時に，水温，塩分を測定した。

#### 【結果及び考察】

今回の調査で，マグロ類ではキハダが13尾漁獲されたが，キハダより単価が高いメバチは漁獲されなかった。キハダ13尾のうち20kgを超える大型は8尾漁獲され，残りの5尾は0.8~4.4kgの小型魚であった。その他では，カマスサワラ2尾，シイラ2尾，ヒレジロマンザイウオ2尾，アブラソコムツ1尾が漁獲された。

また，漁獲されたキハダ13尾のうち大型8尾の胃内容物から，撒き餌として使用したムロアジ，アジ仔，カタクチイワシ，ウルメイワシ，キビナゴが多く確認された。

旗流し漁業の対象種であるマグロ類のうち，キハダは20kg以上の個体が漁獲され，胃内容物を見ても撒き餌が多く確認できたため，漁具の仕立ては充分実用に足るものと考えられた。また，海洋観測の結果，メバチの適水温帯である10~16帯は水深300m以深であったことから，より深所のマグロ類を狙う場合，旗流し漁具の幹縄の延長は有効であると考えられる。しかしながら，今回は水深500mまで幹縄を延長しながらもメバチは漁獲されなかったため，漁業者が安価で入手でき，なおかつ旗流し漁業に有効な撒き餌や掛け餌の種類について検討していく必要がある。

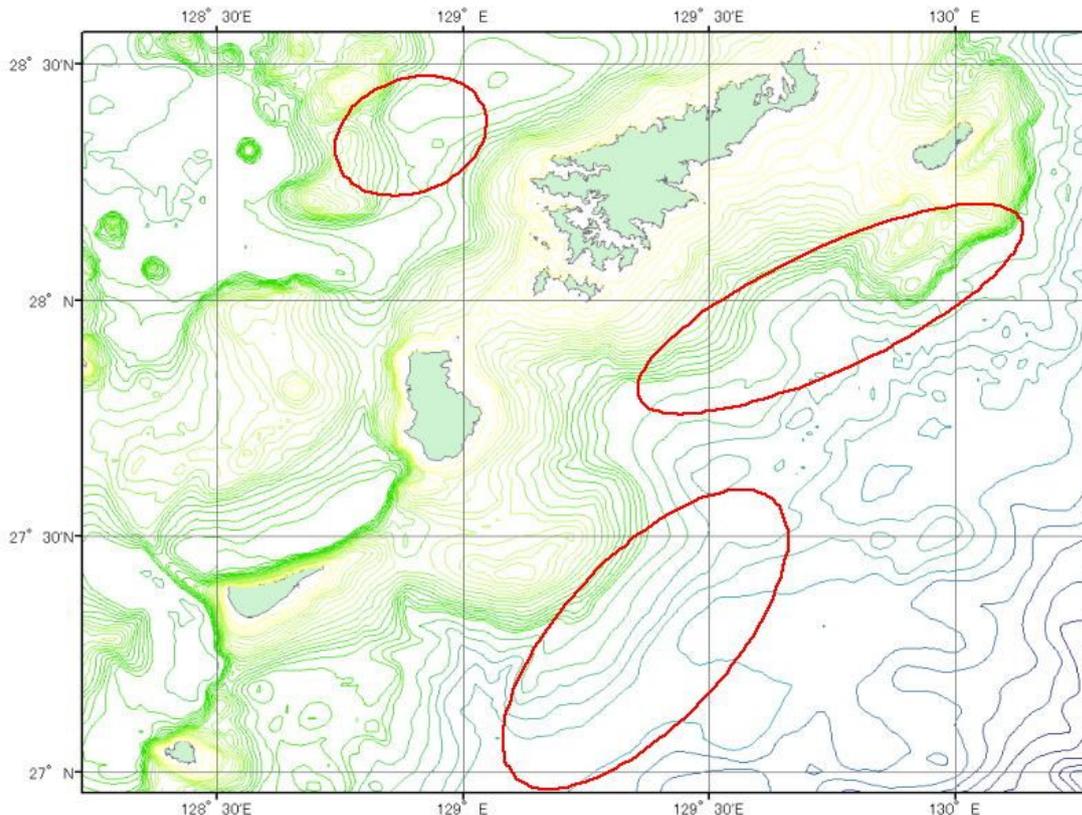
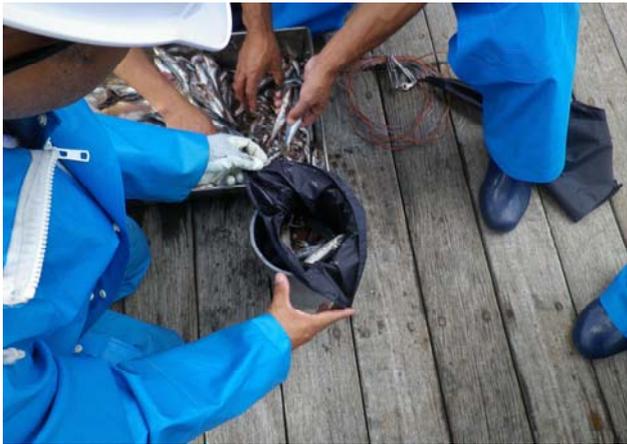


図1 調査海域



かぶし袋



図2 八の字に束ねた枝縄

図  
1



図3 枝縄（10本）

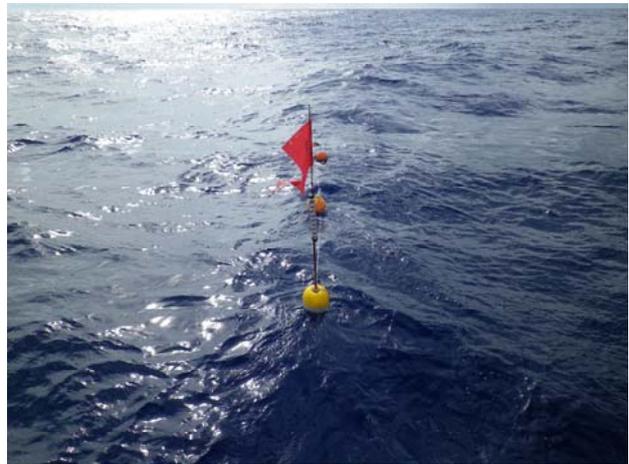


図4 旗流し



図5 漁獲物（キハダ）



図6 胃内容物

表1 漁獲物一覧

漁獲日	場所		魚種	FL (cm)	BW (kg)	Blanch		胃内容物
	Latitude	Longitude				Nb.	Depth(m)	
2011/10/21	28° 02.6' N	129° 54.6' E	シイラ			2	100	
2011/10/21	28° 02.6' N	129° 54.6' E	シイラ			6	300	
2011/10/21	28° 02.6' N	129° 54.3' E	キハダ	119	28.5	5	250	ムロアジ, アジ仔
2011/10/21	28° 02.6' N	129° 54.3' E	キハダ	110	24.0	5	250	カクチイリシ, ウルメイシ多数
2011/10/21	28° 02.6' N	129° 54.3' E	キハダ	129	35.0	9	450	カクチイリシ, ウルメイシ多数
2011/10/22	28° 08.' N	130° 00.5' E	キハダ	119	33.0	2	100	なし
2011/10/24	27° 15.2' N	129° 24.8' E	アブラソコムツ			9	450	
2011/10/24	27° 19.1' N	128° 26.1' E	カマスサワラ			1	50	
2011/10/25	28° 02.6' N	129° 54.3' E	シイラ			3	150	
2011/10/25	28° 02.7' N	129° 54.4' E	カマスサワラ			3	150	
2011/10/28	28° 16.2' N	128° 57.8' E	キハダ	34	0.8	2	100	アミ類
2011/10/29	27° 45.5' N	129° 20.4' E	キハダ	117	31.5	4	200	カクチイリシ, キハダ多数
2011/10/29	27° 45.5' N	129° 20.3' E	キハダ	116	27.0	2	100	カクチイリシ, キハダ多数
2011/10/29	27° 45.5' N	129° 20.3' E	キハダ	41	1.3	6	300	アミ類
2011/10/29	27° 45.5' N	129° 20.3' E	キハダ	118	30.0	2	100	キハダ多数
2011/10/29	27° 45.5' N	129° 20.3' E	キハダ	49	2.3	4	200	キハダ多数
2011/10/29	27° 45.4' N	129° 20.2' E	キハダ	121	32.5	3	150	キハダ多数, ヒウオ, マジ
2011/10/30	27° 45.3' N	129° 20.3' E	キハダ	60	4.1	5	250	アミ類
2011/10/30	27° 45.2' N	129° 20.3' E	ヒレシロマンサイウオ			10	500	
2011/10/30	27° 45.5' N	129° 19.9' E	キハダ	60	4.4	4	200	なし
2011/10/30	27° 45.4' N	129° 20.1' E	ヒレシロマンサイウオ			9	450	

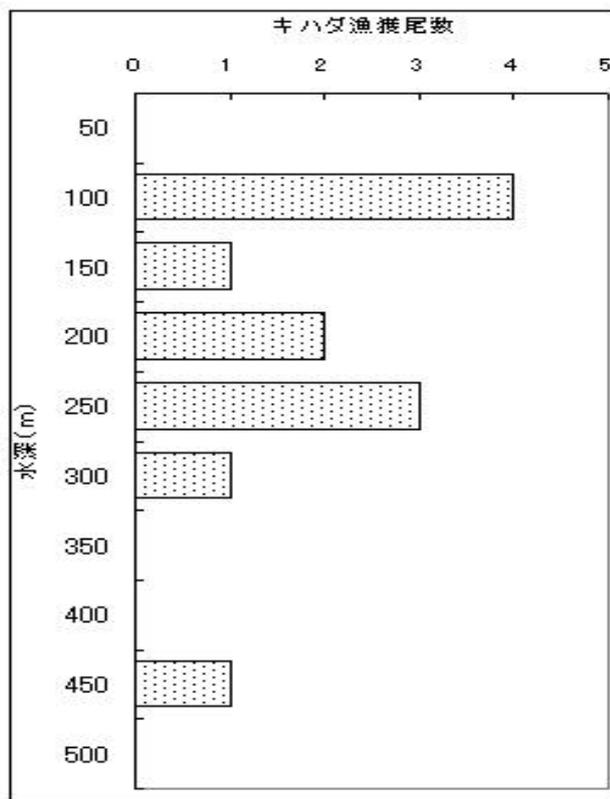


図5 キハダ漁獲尾数

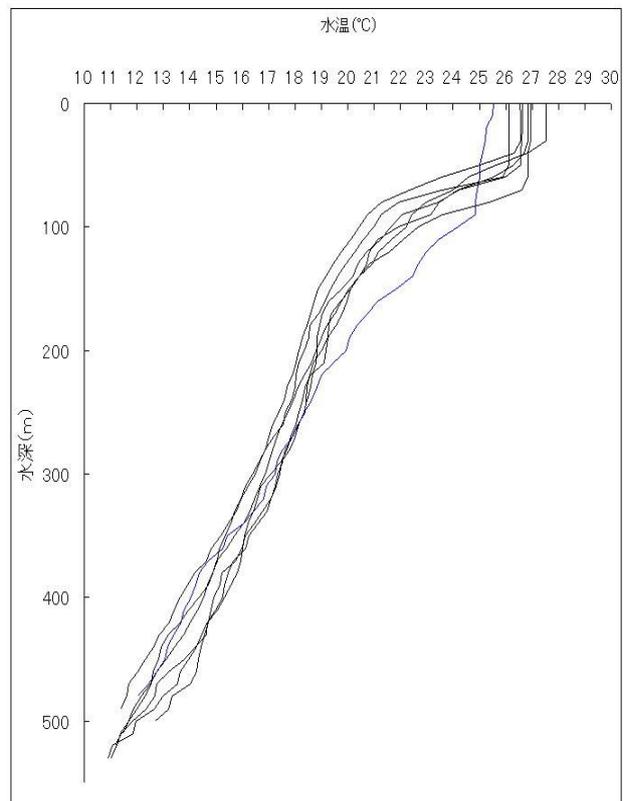


図6 水温観測結果

実線は沖永良部島周辺，破線は喜界島周辺